

3月11日(月)
リニューアルオープン

市民防災センターで

災害の知識やとるべき行動を身に付けよう!

消火に使う機材の展示や、災害の模擬体験を通して、防火・防災について学べる市民防災センターが生まれ変わってオープン。最新の技術を駆使した3つの展示が新たに登場します。

市民防災センターに関するお問い合わせは、防災協会 ☎861-1211

【施設案内】

住 所 白石区南郷通6北
開館時間 9時30分～
16時30分
休 館 日 年末年始
交通機関 地下鉄東西線「南郷7丁目」駅下車。
徒歩5分



入場
無料

3月11日(月)のみ開館時間が13時からになります

こんな体験ができる!

設備が
新しく

東日本大震災の揺れを体感し、とるべき行動を学べる

地震体験コーナー

リビングを模した部屋で、大地震の揺れを体験できます。実際に起こった地震を分析し、揺れ方や時間をできるだけ忠実に再現しています。



地震の種類が選べる

東日本大震災の揺れや高層ビル特有の長周期地震動、小さな子どもでも体験できる地震など8種類から選べます。

部屋全体が激しく揺れる

最大1mの幅で大きく揺れます。

光や音を再現

建物がきしむ音や、停電の中ショートする電気の光が臨場感を増します。

停電の中での地震を体験できるのは国内ではここだけ!

外の風景が見える

窓を模したスクリーンに、倒壊する家屋や火災の様子が映し出されます。

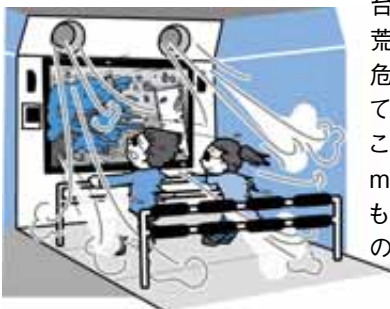
行動が確認できる

音声とモニターの指示に従って、地震時にとるべき行動を学べます。

新設
コーナー

風速30mの風を体感できる

暴風体験コーナー



台風並みの暴風が吹き荒れる部屋の中で、その危険性や対処法について3D映像を通じて学ぶことができます。風速30mの風の中では、大人でも体が流され、呼吸するのもつらいほどです。

3D映像と風速30mの風が併せて体験できるのは、国内ではここだけ!

設備が
新しく

3D映像で災害の知識を深める

災害バーチャル体験コーナー



大型スクリーンで津波や水害などの危険性と対処法が分かる映像が見られます。実写を交えた3D映像と光や風の演出で、実際に災害現場にいるような体験ができます。

より現実に近づけた照明や音などの演出が加わり、災害現場の“怖さ”を感じてもらえる施設に生まれ変わりました。ここで災害への対処法を身に付け、いざというときに役立ててほしいです。

消防局職員
かわせしん
川瀬 信さん

